

**時宜を得た館報の発刊を喜ぶ**

船引町議会議長 遠藤 茂 氏

船引町の町報である「広報ふねひき」が、昭和33年11月15日に発刊された。これは、船引町が、昭和30年に、六つの村が合併して、現在の船引町になったことを受けて、町民の生活に役立つ情報を提供するために、町報を発刊することになった。この町報は、町民の生活に役立つ情報を提供するために、町報を発刊することになった。この町報は、町民の生活に役立つ情報を提供するために、町報を発刊することになった。



# 40年くらい前

## 大きくなった船引町



新しい町役場ができたことを知らせる  
広報ふねひき（昭和33年11月15日）

1955年（昭和30年）に六つの村が船引町にがっぺいし、今の大きさになったそうです。



ぼくたちは、船引町が今の大きさになったころのことをしりょうを調べたり、役場のおじさんに聞いてまとめたみました。

### 役場のおじさんの話

このころ、今の町役場の建物ができました。そこで、古い町役場(現在の教育委員会事務局)は、公民館と図書館として使われることになったのです。広報ふねひきも発行されるようになりました。